

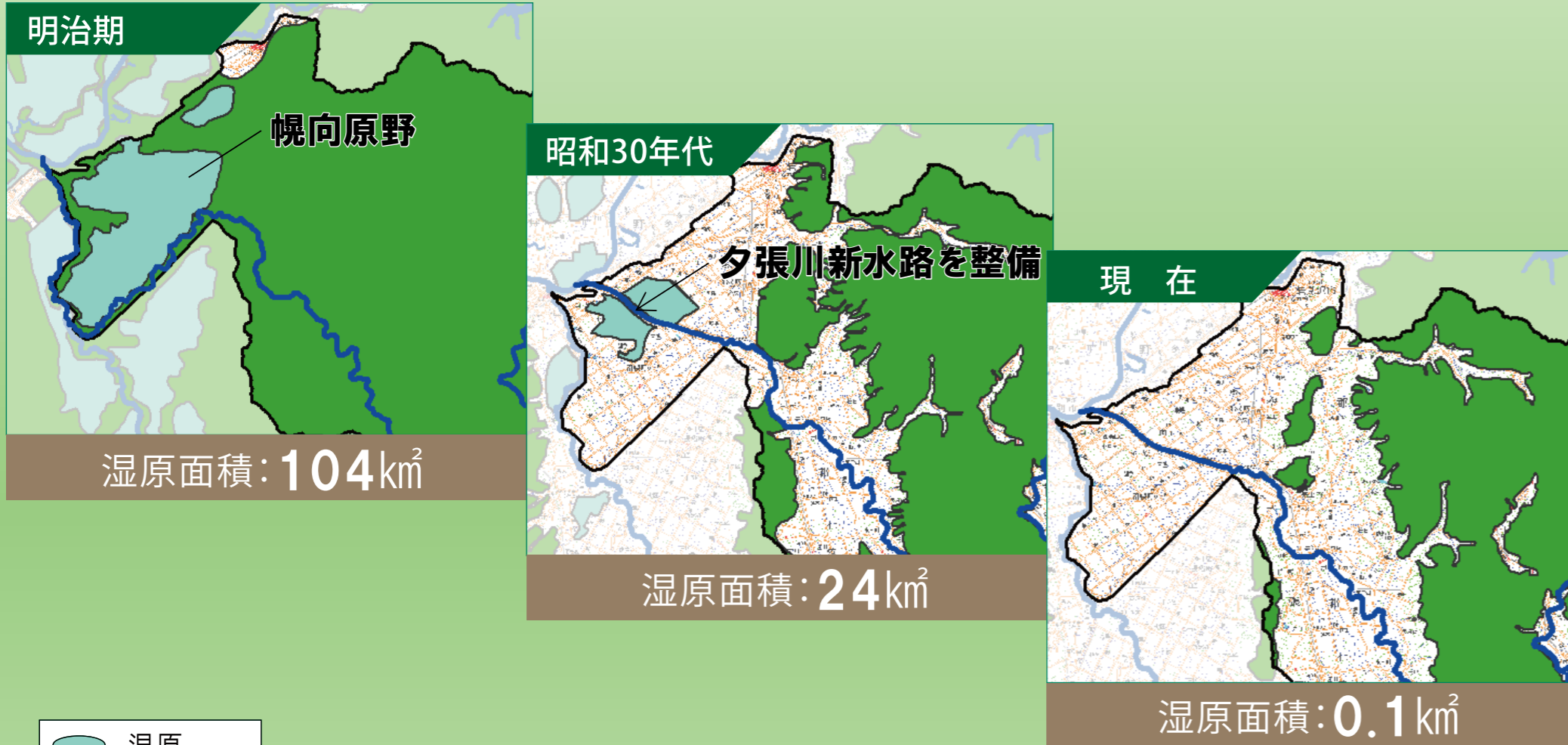
～ほろむい原野の原風景を目指して～

ほろむい

# 幌向地区の自然再生

## 消えゆく湿原、幌向原野

●幌向原野は都市化、農地化が進むなど、土地利用が急速に進展した一方、明治期には約104km<sup>2</sup>あった夕張川流域の湿原面積は約0.1km<sup>2</sup>まで減少しています。



●湿原 ●樹林 ●夕張川  
※北海道殖民地選定報文附図、国土地理院古地図、国土地理院地形図及び国土庁土地分類図(土壤図)をもとに作成。

## ほろむい七草の危機

●かつて幌向原野に生育していたほろむい七草などの湿生植物は、現在はわずかに生育するのみとなっており、地域固有の湿生植物の生育がおびやかされています。



## 夕張川幌向地区では、昔の湿原を取り戻すための取り組みを行っています。

●湿生植物が育つ環境をつくっています。

●湿生植物を育成、導入しています。

●地域参加で導入した植物が成長、開花しています。



# 幌向湿原再生の喜び

2020年  
9月13日(日)

受付 10:00～

～幌向湿原をめぐるフットパスを開催します～

開催場所：夕張川幌向湿原再生地

### プログラム

- 午前の部  
10:00～ 受付開始  
開会式  
挨拶 江別河川事務所 林 利行  
講演 「コロナ禍でのフットパス」  
エコネットワーク代表 小川 巖
- 11:30～ 幌向湿原めぐりフットパス開始  
(夕張川幌向湿原再生地～幌向湿原 約4km)  
フットパス with 俳句(吟行)
- 12:30～ 昼食
- 午後の部  
13:00～ 「喜びの歌」 馬頭琴・喉歌奏者 嵯峨 治彦  
ケーナ奏者 岡田 浩安  
アイヌシンガー 豊川 容子
- 14:00～ ミズゴケ移植体験  
16:00 解散



参加無料



おねがい：昼食はご持参ください。

〈主催〉ふらっと南幌、石狩川幌向地区自然再生ワークショップ  
〈協力〉国土交通省北海道開発局 札幌開発建設部、南幌町 空知総合振興局

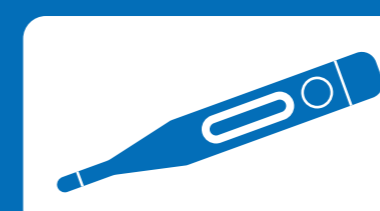
お問い合わせ 特定非営利活動法人 ふらっと南幌事務局 TEL: 090-3891-6675 (近藤)

### <参加時のお願い>

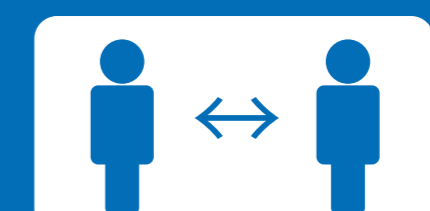
皆様が安心して参加いただけるよう、ご理解とご協力をお願いします。



●マスク着用



●事前の検温



●適度な間隔



●連絡先の記録